

平成22年度

中学校

学力向上リーフレット

—保護者の皆様へ—

埼玉県中学校学習状況調査 深谷市結果より
《深谷市内 中学校第2学年対象 4月実施調査結果 概要 等》

国語

評価の観点	県	市
国語への 関心・意欲・態度	71.1	71.0
話す・聞く能力	92.4	91.7
書く能力	52.7	59.3
読む能力	63.5	65.2
言語についての 知識・理解・技能	80.5	80.2

【国語は…】

ほぼ県の平均正答率と同レベルと言えます。メモから内容を要約する力や歴史的仮名遣いについての問題の正答率は、県と比較して高かったですが、漢字の読み書きについての知識を問う問題に課題が見られました。!

【数学は…】

ほぼ県の平均正答率と同レベルと言えます。おうぎ形の面積や、数の数直線上の位置を問う問題の正答率は、県と比較して高かったですが、「数と式」に関する問題は、一般的に課題が見られました。!

【理科は…】

一般的に県の平均正答率を上回っていると言えます。花のつくりや葉の構造など、植物に関する問題の正答率は、県と比較して高かったですが、光の屈折に関する問題に課題が見られました。!

【社会は…】

一般的に県の平均正答率を上回っていると言えます。地理の緯度、経度、縮尺等の問題の正答率は、県と比較して高かったですが、奈良時代の文化の特色や、中世・近世の産業の特色など、時代を大観し、その特色をつかむ問題に課題が見られました。!

社会

評価の観点	県	市
社会的事象への 関心・意欲・態度	48.9	53.0
社会的な思考・ 判断	61.9	63.6
資料活用の技能・ 表現	57.3	60.3
社会的事象につ いての知識・理解	57.1	59.6

数学

評価の観点	県	市
数学への 関心・意欲・態度	53.8	53.9
数学的な見方や 考え方	52.8	52.8
数学的な表現・ 処理	69.4	68.0
数量や図形などに ついての知識・理解	65.7	66.2

理科

評価の観点	県	市
自然事象への 関心・意欲・態度	41.7	39.6
科学的な考え方	57.6	59.2
観察・実験の 技能・表現	63.0	66.2
自然事象についての 知識・理解	56.2	57.7

英語

評価の観点	県	市
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	69.6	71.0
表現の能力	43.4	42.0
理解の能力	66.1	66.9
言語や文化につ いての知識・理解	53.8	53.3

※ 数値は、観点別正答率



【英語は…】

ほぼ県の平均正答率と同レベルと言えます。英語のリスニング問題の正答率は、県と比較して高かったですが、語順を並びかえて疑問文「Xibu~ep!zpv lmjlf@」を作る問題に、課題が見られました。!

⑮ くしゅう・よしゅうを、④ ていで、ちゃんと!

小さな ㊦ み重ねが大切です!

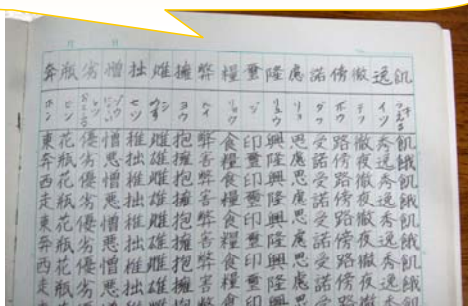
市内中学校での、学力向上への取組を紹介します！！

国語「語彙力を高めます」

国語では、どの観点もほぼ県と同レベルですが、言語についての知識・理解・技能を一層高めていくことが、これからの課題です。そこで、学校では次のような取組をしています！

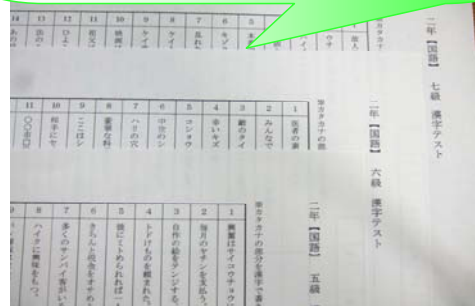
語句（漢字）ノートの活用

語彙を増やすためには、日頃から学習を積み重ねていくことが必要です。そこで、語句（漢字）ノートを活用し、漢字の読み書きや、語句の意味を調べたりする学習を継続的に実施しています。！



漢字検定・小テストの実施

漢字の読み書きの定着の様子を知るために、漢字検定や小テストを実施しています。合格の基準を超えられなかった場合には、補習学習等を実施し、確実な定着を目指しています。！



社会「特色をつかむ力を育てます」

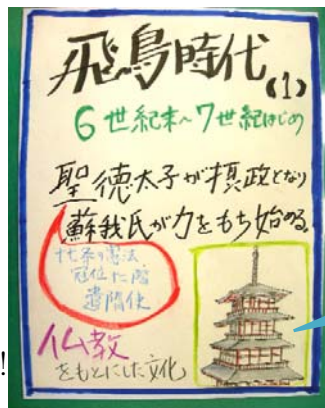
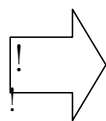
歴史的分野においては、既習した内容を活用して、その時代がどのような特色をもつ時代だったのかをとらえる学習を行う必要があります。！

学習した時代をまとめた復習カードを作ろう！！

「つまりこの時代は？」「この時代を代表するものは？」など各時代の特色を大きくとらえ、それを言葉や図などで表したり、互いに意見交換をしたりすることが大切です。下に示した学習例は、各時代の学習後に、その時代の特色を簡単なカードにまとめたものです。！

これでバッチリ復習カードを作ろう！！

○ ○ 時代！
いつ頃のことか！
その時代を表わす特色や重要語句を文章やイラストで簡単にまとめる。！



このバッチリ復習カードは、家族との団らんの中で、話題にしてもらえると、より効果的です。

飛鳥時代と言えど？

数学「基礎学力の定着を図ります」

数学は学習内容の系統性が強く、基礎的・基本的な知識・技能等が確実に身につかないと、なかなか前に進めない教科です。そこで、各学校では、機会ある毎に「振り返り・学び直し」への補習学習の時間を生み出し、基礎学力の定着を図っています。

授業中

導入段階では、前時または本時に関連する学習内容を確認しながら、個に応じた、きめ細かな指導を展開しています。



放課後

小テストや検定問題などで、合格できなかった生徒に対しては、放課後等の時間を使って、補習学習を行い、合格させて帰宅させています。



休業中

夏休み等の休業中には、補習期間を設け、入試問題の傾向と対策を講じながら、正答率の低い問題を重点的に学び直させています。



理科「基礎・基本の習得で自信につなげます」

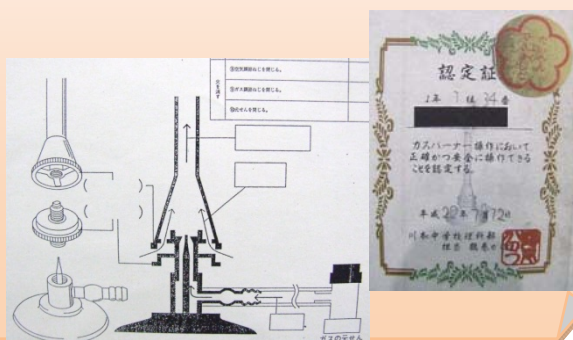
どの分野も県平均を上回っていますが、記述式の正答率が低いです。予想、実験、考察の一連の流れに目的意識を持って取り組ませ、基本敵・基本的な知識・技能の習得により、「理科は楽しい」という意識に変えていきます。

～実験基本操作の習得徹底～

☆操作練習と検定で認定証

顕微鏡、ガスバーナー、ガラス器具等の実験器具の基本的な操作を全ての生徒ができるように、練習と検定をします。検定合格者一人一枚への認定証は、理科への自信につながります。

ほとんどの生徒ができるようになっています。



～5分間で理科の自信をつける～

☆復習タイム

授業開始の5分間の復習タイムで、記憶を呼び起こすため、前時の重要語句や法則を先生が質問しています。わずか5分間ですが、大事なことの確認ができ、だんだん理科に自信を付けています。



英語「コミュニケーション能力を育成します」

！どの観点もほぼ県と同じレベルですが、表現の能力、言語や文化についての知識・理解を一層高めていくことが今後の課題です。そこで、各学校では次のような取組をしています。

基礎的・基本的な知識の習得のために

積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成のためには、基礎・基本の習得を図る学習方法を充実させる必要があります。

具体的には、単語テストや確認テスト、ノート指導、予習や復習の仕方のアドバイス、インプット活動等を取り入れて、学習を展開しています。

思考力・判断力・表現力の育成のために

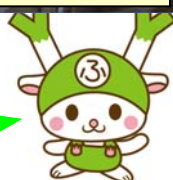
生徒が主体的に、生き生きと、意欲的に授業に取り組むためには、生徒自ら考え、表現する授業を展開する必要があります。

具体的には、英作文指導、スピーチ活動、ICTの活用、深谷市地域教材の活用、ALTとのチームティーチング等を行っています。

The screenshot shows a textbook page for 'Eichi Shibusawa'. It includes a 'Before Reading' section with a drawing of a person and a question 'What do you want to be in the future?'. The 'Reading' section contains a text about Mr. Shibusawa's life, mentioning his birth in 1840, his travels to Europe and the US, and his role as a president. Below the text are multiple-choice questions. To the right, there is a timeline titled 'The Life of Eichi Shibusawa' with a world map and a list of years from 1840 to 1915. The page is labeled '深谷市地域教材 渋沢栄一'.



**保護者の皆様へ！
学力向上に向けて、ご協力ください！！**



深谷市教育委員会は、児童生徒の健やかな成長を、学校と家庭の連携により、推進していきたいと考えています。本リーフレットは、児童生徒の一層の学力向上に向けて、児童生徒の学力の状況と、市内の各学校での取組の様子について、広く保護者の皆様にお知らせするためのものです。！

中学生は、学習を「自覚と納得」の中で進めることが大切です。

部活動や習い事などで、家庭で過ごす時間が短くなります。その中で、自分自身の生活時間について、スケジュール管理できることが大切です。

また、家庭学習による予習は授業中の理解を高め、復習は知識を定着させます。学校での学習と家庭学習、それぞれの役割と大切さについて、お声がけをお願いします。

深谷市教育委員会として、子ども自身が自分で学習内容を判断し、計画的に学習できるように、『家庭学習の手引き』を作成し、家庭学習の進め方について、お知らせしていく予定です。

『平成22年度 中学校 学力向上リーフレット』 平成23年 1月 発行！
平成22年度深谷市学力向上推進委員会 分析・発信部会 深谷市教育委員会！